



# かみとんだ

第 128 号

2009.12

# 議会だより

平成20年度の決算は  
一般会計と特別会計あわせて、歳出総額97億7,930万5千円  
決算審査特別委員会を設置し審査を行うことになりました。



市ノ瀬の地芝居（春日神社で）（詳しくは、5ページをご覧ください。）

## 9月議会で3議員が一般質問を行いました！

- 木村政子議員 ☆子育て支援「きらきらルーム」の利用者拡大策はあるか  
☆男女共同参画の立場から働く女性の地位向上について
- 井瀬 治議員 ☆平成21年度産つけ梅の販売について ☆所得税法56条問題について  
☆教育費への公的支出の拡大について（高校授業料の無償化）  
☆憲法25条の完全実施の問題について ☆国保について
- 畑山 豊議員 ☆町長の政治姿勢について

発行／和歌山県上富田町議会 編集／議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763  
TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

# 会期（平成21年9月10日～18日） 9日間



9月定例会に町長から、決算認定、条例の改正、補正予算、  
工事請負契約等 計33件の案件が提出され、決算認定については、特別委員会を  
設置し審査を付託、条例改正、補正予算については、原案のとおり可決しました。

また、議会からは意見書1件が提出され、全会一致で可決しました。

## 補正予算関係(一般会計)

### <平成21年度 一般会計補正予算(第4号)>

今回2億665万1千円を追加し予算総額を 52億1,800万8千円としました。

### (補正した主な事業内容)

#### ◎総務費

- ・企画費（土壌改良剤製造共同作業場焼却炉解体工事請負費）……………800万円  
（上富田町岩崎地内にある土壌改良剤製造大型共同作業場の焼却設備解体撤去費）

撤去される  
共同作業場の焼却設備  
（写真中央のエントツ部分）



- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費  
（賃金・草刈機購入等の費用）……………625万1千円  
（県の緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用して実施する2級河川富田川・準用河川等内水面環境整備  
事業他4事業にかかる経費）

富田川に繁茂している雑木  
の伐採等、環境整備を行う。

（生馬橋下流付近）



#### ◎民生費

- ・障害福祉費……………1億1,489万1千円  
（障害福祉サービス給付費及び日中一時支援事業委託料の追加）
- ・社会・児童福祉医療費（繰出金）……………678万2千円  
（一般会計から特別会計国民健康保険及び特別会計老人保健会計への繰出金）

- ・児童福祉総務費（子育て応援特別手当交付金）…………… 1, 6 2 0万円  
（国の一次補正予算に伴い、平成21年度限りとして、第1子を含む小学校就学前3学年の子を対象に、子育て応援特別手当として、1人当たり36,000円を支給する費用で、これは全額国の補助による。）
- ・保育所運営費（新型インフルエンザ委託料）…………… 3 6 万 1 千円  
（新型インフルエンザの対策で、紀南病院へ委託）

◎衛生費

- ・予防費（検診委託料）…………… 2 0 9 万 1 千円  
（女性特有のがん検診推進について、乳房及び子宮がん検診委託料の追加）

◎農林水産業費

- ・小規模土地改良事業費（市ノ瀬根皆田地区排水路改修工事 他）…………… 6 9 1 万 1 千円  
（根皆田地区排水路の擁壁と敷張り工事等 延長30m）
- ・林業総務費（紀の国森づくり基金活用事業委託料等）…………… 3 3 0 万円  
（県の「紀の国森づくり基金事業」を活用して、生馬愛郷会所有林への植栽をする費用）

昨年度は生馬下谷地区で、植樹が行われました。（写真）

今年度も計画中です。



◎土木費

- ・土木総務費（町内会館建設等補助金）…………… 1 0 0 万円  
（生馬地区本郷町内会館の下水道つなぎ込み等、改修に伴う補助金）
- ・道路橋梁維持費（維持補修工事請負費）…………… 7 0 0 万円  
（町道の修繕費）
- ・河川改良費（維持補修工事請負費）…………… 5 0 0 万円  
（町が管理する河川・排水路等の修繕費）

◎教育費

- ・岡小学校整備事業費（委託料）…………… 6 0 0 万円  
（耐震化により建替える岡小学校屋内運動場建築工事の設計委託料）

今回建替える岡小学校の体育館



- ・保健体育総務費（ドリームベースボール事業補助金）…………… 110万円  
（11月28日、29日開催の、宝くじスポーツフェア“ドリーム・ベースボール”「名球会、OBがやって来る」上富田大会の開催に伴う事業補助金）

**◎災害復旧費**

- ・単独災害復旧事業費〔工事請負費〕…………… 100万円  
（7月6日から7日にかけての大雨による災害応急復旧費）

大雨により、町内で、町道への土砂崩れ等、道路5件、河川1件の被害があり、応急復旧が必要となりました。

（写真 岩田田熊地区の町道への土砂崩れ）



**条例関係**

- ◎上富田町手数料徴収条例の一部を改正する条例  
（町監査委員による見直しの指摘があり、今回、実務との整合性を図るため、手数料条例を改正するもの。）
- ◎上富田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例  
（消防法の一部を改正する法律の施行において、条項の追加を行ったことに伴い、町条例の整理をするために一部改正を行うもので、補償額等の改正はありません。）
- ◎職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例  
（一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律が改正され、本年4月1日から施行されたことに伴い、今回町職員の1日の勤務時間8時間を15分短縮し、7時間45分にするもの。平成22年1月1日より施行）

役場本庁  
1階フロアで



- ◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例  
（地方公務員の育児休業等に関する法律が改正され、本年4月1日から施行されたことに伴い、職員の勤務形態について、上記の勤務時間の関連により一部改正するもの。）
- ◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
（健康保険法施行令の一部改正に伴い、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に出生したときの出生一時金について、現行35万円を39万円に増額改正するもの。）

## 工事請負契約

◎工事名…平成21年度 第3号 公営住宅建設事業 中島住宅移転（建築1工区）工事

契約額…51,030,000円

契約相手…和歌山県西牟婁郡上富田町生馬567-1

株式会社 後工務店 代表取締役 後 雅雄

◎工事名…平成21年度 第4号 公営住宅建設事業 中島住宅移転（建築2工区）工事

契約額…50,610,000円

契約相手…和歌山県西牟婁郡上富田町生馬567-1

株式会社 後工務店 代表取締役 後 雅雄



町当中島住宅(写真上)の老朽と耐震化により、今回、既設住宅の下側(写真右)に、4棟15戸を建設することになりました。



建替える土地(11月5日撮影)

### (表紙) 市ノ瀬の地芝居について

市ノ瀬の地芝居は、江戸時代末期から五穀豊穰と安全祈願を目的として実施されてきた歴史あるもので、毎年10月12日、13日に春日神社で行われ、奉納芝居は約250年以上前から続いていると言われています。

活動の中心は、祭典芝居実行委員会(市ノ瀬青年団)で、芝居の準備、役者も兼ね、この歴史ある地芝居の伝統を引き継ぐため、地元の小・中・高校生も役者として参加する等、現在地域をあげての取り組みが行われています。



地芝居の行われている春日神社の舞台



芝居の宣伝に回る子どもの役者たち

# 決算監査報告

監査委員

池口公二

9月議会で、平成20年度の決算認定が提出され、池口公二監査委員から決算監査報告がされました。その中から抜粋して掲載しています。

8月3日から8月7日まで各会計にわたり、井上代表監査委員と共に、16会計の決算審査を行いました。

各会計の予算額及び収入支出額は、予算台帳並びに出納日簿等により、出納証書類を余すところなく照査の上、さらにその内容につき審査したところ、各会計にわたり係数は正確であり、内容的にも正当なものと確認しました。

平成20年度の一般会計決算額は、歳入50億6,787万9千円。歳出49

億7,757万5千円。歳入歳出差引き9,030万4千円。内、翌年度へ繰越額2,238万2千円を差引きますと、実質収支額は6,792万2千円の黒字となり、厳しい財政事情が続く中、行財政改革の効果が現れたものと考えます。

歳出面では、人件費の決算額が9億291万4千円で、前年度に比べ1.5%増加で、これは、高速道路特別対策室への職員出向に伴い、任期付き職員3名を採用したことによる職員数の増加によるものです。

物件費では、前年度に比べ6.5%増加しており、これは、税務関係等システムの導入、及び改修によるものです。

補助費等については、前年度に比べて7.2%の減となっており、経常的経費の削減が見られます。決算額の構成比は、消費的経費58.8%、投資的経費12.2%、公債費等29.0%となっています。

歳出全体では前年度と比較して、現在、取り組んでいる行財政改革にもかかわらず、本年度の経

常収支比率は94.4%、(前年度94.5%)で、硬直化が進んでいる財政構造の状態にあり、今後は、今以上に事業等の精査を行い、経費節減を図り、健全財政の維持運営に努め、財政構造の弾力性を保持するよう一層の努力をされる旨、指摘しています。

一方、歳入面においては、自主財源40.4%、依存財源59.6%の構成であり、自主財源の確保はもとより、国県支出金等の確保にも、一層の努力をされるよう指摘しています。

町税の徴収率は90.7%、収入未済額は1億2,884万4千円で、一般会計全体を通じての未収金の合計額は、1億4,149万9千円です。

未収金の徴収については、世界恐慌以来とも言われる経済活動の低迷に伴い、今後も厳しい状況が続くと思われませんが、公平負担が基本であり、その観点からも、コンビ

二収納制度の利用を啓発・促進し、より一層の収納率向上を図ると共に、未納者の預金調査・差し押え、並びに和歌山

県地方税回収機構等を積極的に活用し、未収金対策協議会との連携的な取り組みにより滞納整理に格段の努力をされるよう指摘しています。また公営住宅料や保育料など各種料金を含めた未収金の徴収についても、万全を期されるよう要望しています。

一般会計の本年度末の町債の現在高は62億2,923万2千円で前年度に比べ4.0%減少しています。

本年度の町債の借入額は3億7,070万円で臨時財政対策債、公営住宅建設事業債、市ノ瀬橋改良事業債、朝来小学校グラウンド整備事業債が主なものです。

現在の町財政は多額の起債償還に追われ、財源運営は極めて厳しい状況下にあり、今後もより一層効率的な行財政運営に努められ、上富田町の発展と町民の福祉向上に寄与されるよう要望しています。

特別会計等については、紙面の関係上省略しています。

## 平成20年度 一般会計・特別会計決算額

(単位：円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引	翌年度繰越額	実質収支	
一般会計	5,067,879,754	4,977,575,406	90,304,348	22,382,000	67,922,348	
国民健康保険事業	1,709,369,272	1,709,347,952	21,320	0	21,320	
老人保健	124,261,073	124,254,593	6,480	0	6,480	
町営砂利採取砕石事業	59,846,108	59,686,705	159,403	0	159,403	
宅地造成事業	80,499,260	560,802,868	-480,303,608	0	-480,303,608	
共同汚水処理施設事業	13,262,347	12,464,987	797,360	0	797,360	
宅地取得資金貸付事業	6,598,566	10,573,004	-3,974,438	0	-3,974,438	
住宅新築資金貸付事業	22,031,688	67,688,264	-45,656,576	0	-45,656,576	
奨学事業	5,563,628	5,525,570	38,058	0	38,058	
農業集落排水事業	188,815,426	188,815,426	0	0	0	
公共下水道事業	314,546,081	311,276,660	3,269,421	2,881,000	388,421	
介護保険	987,432,345	986,867,917	564,428	0	564,428	
後期高齢者医療	179,911,568	178,762,430	1,149,138	0	1,149,138	
朝来財産区	6,876,139	6,855,129	21,010	0	21,010	
西牟婁郡公平委員会	1,379,176	1,280,300	98,876	0	98,876	
水道事業	収益的事業	462,867,959	394,040,208	68,827,751	0	68,827,751
	資本的事業	28,251,760	183,487,448	-155,235,688	0	-155,235,688
合計	9,259,392,150	9,779,304,867	-519,912,717	25,263,000	-545,175,717	

# 一 般 質 問

## ここが聞きたい!

平成21年9月定例会の一般質問は、日程2日目の9月15日に行われ、3議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

### 木村 政子 議員

1. 子育て支援の「きらきらルーム」の利用者拡大策はあるか
2. 男女共同参画の立場から、働く女性の地位向上について



#### 1. 子育て支援の「きらきらルーム」の利用者を増やす手だてはあるか

**質問** 7月1日の開所からの利用者は何人か。若い世代には町内会に入らず、広報も読まない傾向が見受けられるので、ゼロ歳児世帯や妊産婦を対象に、的をしぼってPRする必要があると思うがどうか。

**町長** PRについては、乳幼児健診時などいろいろ検討している。2、3年は赤字経営かと思うが、継続するかどうかは議論していく。料金的には安くして、民間を圧迫しては困るので、当面様子をみていきたい。

**住民生活課企画員** 「きらきらルーム」の利用者は8月末現在で3世帯、延べ13名。町内のゼロ歳児数は、123名。妊婦は82名。

#### 2. 男女共同参画の立場で、働く女性の地位向上について

**質問** 男女共同参画基本法が制定されて、丁度10年。

女子差別撤廃条約の採択から30年の節目の年になる。女性の労働力率は30歳代を底とするM字カーブを描き、結婚、出産、子育て期に就業を中断する女性が多い。個人の置かれた状況に応じた柔軟な働き方を支えるために、保育サービスの充実等の子育て支援の推進、地域で支え合う社会的基盤の形成が大切。

・上富田町の働く女性の様子はどうか。  
町内の事業所数、全従業員数、内女性の人数と役員数は何人か。  
100人を超える事業所はいくつあるか。

女性の役職者登用に積極的に取り組んでいる企業の顕彰をしようか。

**総務政策課企画員** 平成17年の国勢調査に基づく産業別の就業者数は、別表のとおりです。

別表 平成17年国勢調査に基づく産業別の就業者 (人)

産業別	就業者数	男性	女性
第1次産業(農業、林業、水産業)	704	427	277
第2次産業(建設、製造業、鉱業)	1,683	1,164	519
第3次産業(卸・小売、サービス業、運輸等)	4,710	2,384	2,326

※平成18年度統計で、町内の事業所数は654事業所で、従業者は4,985人  
内、主な事業所での聞き取り調査による男女別の従業員数 (人)

	従業員数	男性	女性	女性の役職数とその比率
A社	131	112	19	全役職27人中1名 3.7%
B社	83	44	39	全役職19人中3名 15.8%
C社	89	50	39	全役職17人中0名
D社	57	40	17	全役職13人中0名
100人以上の業所	2社			

尚、町内全事業所の顕彰については、現段階では困難です。

**質問** 男女共生推進基本計画の進捗状況は?

上富田町では、男女共生町づくりを推進するため、推進懇話会を設置し、協議を行っています。

(役場 会議室で)





# 畑山 豊議員

○町長の政治姿勢について  
・小出町長3期目の総括と、今後の政治姿勢について



**質問** 小出町長の町政担当3期目の総括と今後の政治姿勢について、平成10年2月に小出町政が誕生して、早いもので3期11年7カ月が経過しました。過去3回の無投票当選は、町民の全幅の信頼と信託を得ての結果だと思っております。

特に3期目は財政事情のまことに厳しい中、ハード面では朝来小学校校舎・屋内運動場の建て替え、公共下水道浄化センターの建設、市ノ瀬橋改良事業の完成、福祉面では地域包括支援センターの開設、教育面では小中学校の図書の実施、商業面ではNTN紀南製作所第2工場の建設誘致、企業団地に進出を計画している企業に町有地を貸与するなど、企業誘致に積極的に取り組んできています。

また、平成19年度から、さわやか上富田協働推進事業を開始し、行政との協働に対する住民の意識の高揚に寄与され、高く評価するものです。

第2次市町村合併の問題では、田辺市と再度の合併を県から勧告されたが、町長のリーダーシップのもと、最終的には住民の意向調査により、平成の2次合併期間内の合併は見合わずこの結論に至っており、この決断に対し、議会としても賛意を表明したところであります。

特に私は、地方改善事業の懸案事項の解決に向けての取り組みに深く感謝をするもので、菓子加工大型共同作業場損害賠償請求事件、土壌改良剤製造大型共同作業場明渡請求調停事件、丹田台小集落住宅の払い下げ問題の決着、日の出住宅、水穂住宅移転完了等、小出町長なくしてはなし遂げることのできない問題ばかりです。

このように種々の難問の解決に向け根気強く、かつ積極的に取り組まれている小出町長の政治姿勢に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

小出町政3期目も、残すところ4カ月少しとなり、本当に厳しい町政運営で、一瞬たりとも気の抜けない日々であったかと推察します。

この3期目を締めくくる日を間近にして、町長みずからの3期目の総括と、同時に4期目の町政担当の意欲と決意を聞かせていただきたい。

**町長** 平成10年2月に皆さんの応援をいただき、3期12年を迎えようとしています。

財政の厳しい中、町民の皆さん、議員の皆さん、職員、いずれの関係も大変良好であり、上富田町の振興に町全体の人々が取り組んでいただいています。

激動の時代ですが、基本的には町民の皆さんと良好な関係を保つことが大事で、私としては、より一層の上富田町の振興につなげたいと考え、出馬の意向を持っています。

事業についての評価をいただいています。自身も一定の成果が出ていると判断しています。

今後はその成果や安定性の検証、総括をする必要があり、次の町長の行政運営期間は、平成22年度より平成25年度までの4カ年です。職員とは、この4年間について、既にどういう事業をするかとか、行政の運営については検討しています。

教育委員会関係では、本年度は生馬小学校の耐震化の完成、次は岡小学校の体育館、上富田中学校は耐震化の診断を待つ方向性を決めます。

また社会教育としては、国民体育大会に合わせスポーツ施設の改修、読書運動の推進を進める事業費等の問題もあります。

住民生活課では、特定健診を基本に置き、町民の健康管理を、また保育所行政では、保育所の耐震化に合わせ、生馬、岩田、市ノ瀬保育所の統合、廃棄物処理では、上大中クリーンセンターは地元とはあと10年間というところでご理解いただいています。

最終処分場については、地元への了解を得る中で、次の4年間で着手できるように私自身も努力をしたいと思っています。

今後の行政運営については、やはり教育の問題が大きく出てくるかと思っています。

教育そのものについては、学校教育と、市民教育、要するに生活する中で教育をどういうふうにするかということが非常に大事だと思っています。これは町民の皆さんがいかに努力するか、議員の皆さんがいかに努力するかということが大きな課題になってきます。

私自身は公の場、またいろんな中で努力しますが、議員の皆さんも率先して、次の時代はどういうものが必要かということを考えていただけるようをお願いしたいと思います。

いずれにしても、我々自身は上富田町という町があり、地域の振興に丸となるのが大事です。私もそのような方向の中で、ご理解をいただけるようお願いいたします。



## 意見書

9月定例会で意見書が提出され、全会一致で可決し、新しい内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、少子化対策・男女共同参画担当大臣、衆議院・参議院議長に提出しました。

### 女性差別撤廃条約 選択議定書の批准 を求める意見書

あらゆる分野における女性差別の撤廃をうたった「女性差別撤廃条約（以下本条約）」が1985年に批准されて以来、4半世紀近くを経た現在も、女性に対する差別は今なお社会、結婚、地域、雇用等に根深く存在しています。

本条約の実効性を高めるため、個人通報制度と国連女性差別撤廃委員会（以下委員会）の調査制度を定めた「女性差別撤廃条約選択議定書（以下選択議定書）」は、1999年の

国連総会で採択され、2000年12月に発効。現在までに世界で97カ国が批准しています。

2003年夏、委員会は、日本政府に対して「選択議定書により提供される制度は、司法の独立性を強化し、女性に対する差別への理解を進める上において司法を補助するものであると強く確信している」と批准を「勧告」しています。

日本国は、昨秋以降の未曾有の経済・金融危機の中、妊娠・出産を理由にした不利益な扱いや、育児休業などを理由にした女性の解雇などが急増していることから、妊娠中の女性に特別の保護を与えることを定めている本条約の徹底が緊急の課題となっており、地方議会も、こうしたことへの取り組みをせまられています。

一方、政府は、男女共同参画社会基本法の理念の実現を「21世紀の最重要課題」と位置づけています。「選択議定書」についても、男女共同参画審議会答申

において「男女共同参画の視点から積極的な対応を図っていく必要がある」と明記され、批准へ積極的姿勢を示しています。

こうした現状に則し、日本国における女性差別撤廃の取り組みの強化を促す選択議定書の批准を、早急に実施するよう求める声が各地から上がっています。

本条約が真の実効性をもち、男女の人権がともに保障される男女平等社会の実現を促進するためにも、選択議定書の批准が求められています。したがって、本町議会は国会及び政府に対し、選択議定書採択10年の節目にあたる本年こそ、選択議定書を批准するよう、強く求めるものであります。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出者	木村 政子
賛成者	沖田 公子 畑山 豊 三浦 耕一 井潤 治

## 平成20年度一般会計・特別会計 決算審査特別委員会を設置

平成20年度の決算認定について、9月定例会の冒頭に16会計が上程されました。小倉会計管理者より概要説明があり、池口公二監査委員から監査報告を受け、委員6名で構成する決算審査特別委員会を設置し、次の12月定例会までに16会計の審査を行うことになりました。



委員長	木村 政子
副委員長	大石 哲雄
委員	三浦 耕一 畑山 豊 沖田 公子 井潤 治

### 編集後記

議会だよりをお届けします。今回は9月定例会で審議した一般会計補正予算等の主な内容と、3議員の一般質問の内容を掲載しています。ご覧ください。

今、上富田町でも新型インフルエンザの感染が広がっています。また、これから冬に向かつて寒さが厳しくなってきました。皆様お身体には十分ご自愛ください。

### お詫びと訂正

第127号（9月発行）の10ページ『決議』の提出委員で、「井潤 治」の潤を潤に、お詫びして訂正いたします。